



青森総合卸センターニュース

編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323
URL http://www.tonyamachi.com E-mail info@tonyamachi.com 発行/平成26年8月29日



全員参加の大ジャンケン大会

今年で22回目となる「問屋町納涼パーティー」が7月18日(金)、午後7時からホテル青森で開催された。パーティーには組合員従業員ら413名が参加し、4年連続で参加人数が400名を超えた。西理事長あいさつの後、同事業企画担当の江渡労務対策委員長による乾杯の音頭でパーティーはスタート。今回のパーティーでは、バイキング

形式の料理のほか、会場内にB-1メニューコーナーを設け、十和田バラ焼きの実演や甲府鳥もつ煮といったB-1メニューを提供し、参加者を喜ばせた。またサントリビア&スピリッツ(株)から『樽生アドバイザー』が派遣され、プロが注いだ生ビールが参加者の喉を潤した。テーブル対抗ゲームは、昨年

屋町大ジャンケン大会」を実施、今回はルールを一部変更して負け残り方式とした。はじめにステージ上の従業員モニターと全員がジャンケンを行い、勝った参加者は脱落。ジャンケンが数回繰り返され、負け残った21名がステージに登壇した。ステージ上では1対1の熱い戦いが繰り広げられ、優勝者が決定。優勝者のテーブル全員に賞品が贈られた。

続いて行われた恒例の大抽選会では、今回も多く協賛品の提供を受け、用意した賞品の数は220個を超えた。抽選会の最後には、目玉賞品特別抽選会が実施され、当選者はデジタル一眼レフカメラやゲーム機、レイコップふとんクリナーなどの豪華賞品を手にして大喜び。今回のパーティーでも、問屋町従業員モニターがパーティーの企画やゲームのアシスタントを務めるなど、パーティーの成功に一役買った。組合では10月にハロウィンパーティーを開催するほか、ボウリング大会や白神山ハイキングなど各種イベントを計画しており、納涼パーティー同様、組合員に喜ばれるイベントを目指し、企画を練っていく。

400名を超える参加者を集め 問屋町納涼パーティーが盛大に開催



広島総合卸センター来訪

7月7日(月)に協同組合広島総合卸センター、7月16日(水)に協同組合秋田卸センター、7月24日(木)には盛岡市・矢巾町都市計画事業等組合がそれぞれ来訪した。一行は、問屋町トランクボックスの施設見学を行うなど、当団地内をバスで視察。その後、会館会議室に場所を移し、

県外からの視察相次ぐ



歓談する参加者



真剣に賞品を選ぶ当選者

平成26年度 受講生募集中!

地域中小企業の人づくりをめざして
問屋町ビジネススクール

人づくり。

当組合の藤本専務理事が、組合概要のほか、景観整備を中心としたまちづくりへの取り組み、将来ビジョンなどについて説明。説明後には情報交換や意見交換も活発に行われた。

**物流センター鉄骨並びに北口
広告タワー塗装工事の承認
第4回理事会**

組合管理施設の鉄骨塗装工事の実施や国内経済視察会及び公共施設等視察会の開催などを審議する第4回理事会在が7月25日(金)、問屋町会館で開かれ、審議の結果、全て原案どおり承認された。

また、事務局からは、大盛況のうちに終了した第22回問屋町納涼パーティーについて報告を行った。

主な案件審議は次のとおり。

案件一、事業委員会からの意見について

近年劣化による腐食が進みサビが目立ってきた共同物流センター並びに北口広告タワーの鉄骨塗装工事等の実施が承認された。

案件二、企画情報委員会からの意見について

例年開催している国内経済視察会及び公共施設等視察会の実施が承認された。

案件三、平成26年度卸商業団地機能向上支援事業の実施について

卸商業団地機能向上支援事業の補助金を活用し、防犯カメラ設置の検討を中心とした当団地の防犯体制の調査・研究の実施が承認された。

案件四、組合員の不動産売買

**団地内防犯体制の
調査・研究に着手**

近年の防犯意識の高まりを受け、当組合では防犯カメラ設置の検討など、団地内の防犯体制の調査・研究を実施することとした。

先日、大阪府箕面市で公立小中学校の全通学路に防犯カメラ750台を設置するとニュースで報道された。また全国の多くの団地でも「安全・安心な町」を目指し、防犯カメラの設置が進められるなど、今や防犯カメラの設置は街の機能として必要不可欠なものとなりつつある。

契約の承認並びに脱退及び新規加入の承認について

案件五、組合員の合併の承認について

案件六、組合員の売買予約の完結及び所有権移転登記について

案件七、組合員跡地買取資金の借換えについて

案件八、青森卸センター(株)からの借入について

案件九、平成26年度第5回理事会の日程等について

理事会終了後には、青森卸センター(株)の第2回取締役会も開かれ、提出案件が原案どおり承認された。

**問屋町たんしん
第4回問屋町婚活パーティー**

そこで組合では、全国中小企業団体中央会の卸商業団地機能向上支援事業の補助金を活用し、団地内への防犯カメラ設置等を検討していくこととした。

同事業では、組合員や有識者から委員を選抜し特別委員会を新設。外部専門家の協力を得ながら、防犯カメラ設置に係る機器や台数、設置場所等を検討するほか、防犯カメラの設置による犯罪抑止効果の調査も行う。

調査・研究は平成27年2月まで行われ、結果は報告書の形にまとめ、組合員に公表する。

**縄文遺跡群世界遺産を
目指す入会のご案内**

「青森県の縄文遺跡群」世界遺産をめざす会では、民間の立場から北海道・東北の縄文遺跡群の世界遺産登録を目指し、気運の醸成や普及・啓発活動を実施している。活動内容に関するニュースレターの発行や、縄文遺跡等の勉強会開催、県や市町村に対し推進事業の協力などを行う。同会では活動を更に推進すべく会員を募集している。個人での入会は賛助会員として入会金千円、年会費無料。法人又は団体等は正会員として入会金は無料、年会費は1口1万円となっている。

縄文遺跡群世界遺産登録を目指す活動を続ける同事業へ賛同いただける方はぜひ入会していただきたい。

お問合せは「青森県の縄文遺跡群世界遺産をめざす会」事務局(☎783-3339)まで。

(4)南部縦貫鉄道
参加料 1,600円
定員 30名

(3)フルーツバイキング
日時 9月28日(日)
午前10時～午後1時
場所 青森観光りんご園(青森市幸畑)
参加料 大人 1,500円

小人数 500円
定員 30名
内容 (1)園内果物食べ放題(桃、りんご等)
(2)園内ゲーム
(3)パーベキユ(昼食)
お問合せ、お申込みは卸センター業務部(☎738-4711)まで。

① 9月19日(金)
午後7時30分～午後10時
場所 KenKenビア・ファクトリー(青森市新町)

② 9月25日(木)
午前9時30分～午後5時
場所 青森県七戸町文化センター

③ 9月28日(日)
午前10時～午後1時
場所 青森観光りんご園(青森市幸畑)



正確に！迅速に！
【ホットなコミュニケーション】
小電力業務連絡無線は、工事現場、各種イベント会場、そして遊園地や球場などのレジャー施設などで幅広く活用できるコンパクトサイズ。作業中でも両手を使わず操作ができ、高度な機能をフル装備のすぐれもの！
“一般業務用無線、防災行政用無線、その他通信関連機器取扱”

株式会社 東 晴
代表取締役 雪田 清紀
〒030-0113 青森市第二問屋町三丁目2-6
TEL 017-739-7088 FAX 017-739-3513

クンセ 青森県代理店
グンゼ製品・婦人洋品・沓下・タオル卸

多田商店
問屋町ゴールドカードがご利用いただけます
本社 青森市問屋町 TEL017-738-4237代

業務報告

主要事項

- 7月
- 3日▽青森公立大学第7回産学連携協議会
 - 4日▽東北卸商業団地連絡協議会通常総会(5日)
 - 7日▽第2回集団健康診断(9日)
 - ▽協広島総合卸センター来訪
 - 10日▽青森社会保険委員会社会保険制度セミナー
 - ▽青森中金会役員会・通常総会・講演会・懇親会
 - 15日▽金融審査会
 - ▽第2回事業委員会
- 16日▽協秋田卸センター来訪
- ▽県中央会事務局代表者懇話会
 - 17日▽第4回合同清掃
 - 18日▽第22回問屋町納涼パーティー
 - 22日▽安協問屋町支部第1回街頭指導
 - ▽大星神社例大祭
 - 23日▽第1回企画情報委員会
 - 24日▽盛岡市・矢巾町都市計画事業等組合来訪
 - 25日▽第4回理事会
 - ▽卸センター(株)第2回取締役会
 - ▽政経クラブ幹事会・総会
 - 26日▽簡易郵便局業務研修会
 - 28日▽青森地区労働基準協会第1回労務管理部役員会

- ▽青森中金会・商工中金青森支店長歓迎会
- 30日▽商団連プロジェクト準備委員会
- 17日▽変化の時代のプロフェシヨナル(2日目)
- 24日▽営業に必要な会計の基礎の基礎(3日目)

問屋町 ビジネススクール

- 3日▽ビジネススマナー研修・言葉づかい、電話応対編
- 8日▽営業に必要な会計の基礎の基礎(1日目)
- 10日▽営業に必要な会計の基礎の基礎(2日目)
- 15日▽変化の時代のプロフェシヨナル(1日目)
- 16日▽顧客の心をキュッとつかむ営業研修・プレゼンテーション編
- ▽(有)ベストスマイル青森本社 青森県青森市代表者 大里 洋志
- 業務内容 介護事業
- 所在地 問屋町二丁目14-6

新規組合員紹介

▽(株)セキノ興産 (旧弘前セキノ興産)

組合員社名変更

▽(株)セキノ興産 (旧弘前セキノ興産)

経済雑感

青森県商工会連合会 第六十回 専務理事 吉川 源悟

前号に引き続き、青森県商工会連合会の吉川専務理事による経済雑感をお送りする。

半年程前に、俳優やテレビタレントら三人がグルメ旅で「青森」を訪問する番組を見た。場所は青森駅前地下。案内役は以前この市場を訪れた経験のある俳優さん。皆を誘って昼飯へ。「この定食は美味しんだよ」と話しかけながらカウンター越しに「おぼさ

ん、今日のお薦めは何かな」「ほっけ」。

エプロン姿のおぼさんは、俳優さんらに、この一言だけを発し暖簾の奥へ(食事の準備?)。味も素っ気もない返答は、ローカルらしさを強調した打合せどおりの名演技だったのだろうか。



青森県商工会連合会 専務理事 吉川 源悟 氏

おぼさんを従業員と見た場合、接客教育など経営者の姿勢や能力の問題、施設全体や同業他社も同様ではとのマイナスイメージの波及、さらには青森そのもののイメージダウンなど、商売との関連から見ると事は深刻だ。

「食」は本県の売り/おもてなしランキング上位の本県/訴求力の高い全国放映...

接売るところまでは出来ない。製造↓販売計画↓流通↓販売の過程に携わる人全員の高い意識、つまり、よいレベルの組織文化を全員で共有することが重要であろう。言い換えるならば、製品の力、流通過程のサービス、末端の顧客サービスのどれに問題があっても成果は期待出来ない。

先般、厚労省の2014版労働経済白書の概要が明らかに。社員の働く意欲の高い企業は定着率も高く、利益率も高いと分析... 人材の育成に時間がかかるが、企業の将来には最大の財産かと。

(完)

建設機械 販売/リース/サービス

株式会社 ほくと

代表取締役 川村 雄 藏

青森支店 〒030-0112 青森市第二問屋町三丁目11-16
Tel.017-739-5771(代) FAX.017-739-5723
(URL) http://www.hokuto.com

OUTLANDER PHEV

世界初 4WD SUV プラグインハイブリッドEV

青森三菱自動車販売株式会社

本社：青森市新成平岡397番地20 TEL.(代表) 017-781-3311

〒030-0113 青森市第二問屋町四丁目11-18
TEL: 762-1411 FAX: 739-7771 http://www.soft-academy.co.jp/

株式会社 ソフトアカデミーあおもり

●システム企画・開発・運用 ●IT教育 ●給排水CAD・申請 ●施設賃貸事業

私達はIT教育と企業の情報化推進のサポートをします

事務の合理化に奉仕する

事務機・事務用品 オフィス用スチール製品

株式会社 ヒタチ

本社 青森市問屋町1丁目15番22号
TEL.017-738-3661 FAX.017-738-3953

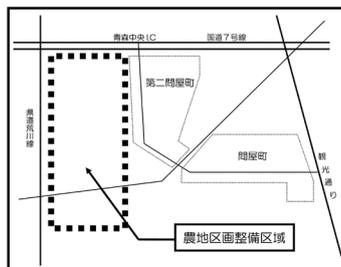
八戸支店 八戸市下長8丁目1番地16
TEL.0178-38-8411 FAX.0178-38-8412

第一問屋町西側農地整備事業のお知らせ

青森県では、第二問屋町西側に位置する八ツ役地区の農地及び水田の区画整備工事を進めている。

当該事業は、これまで未整備であった同地区の農地等を区画整備し、農業の生産性向上や効率化、また遊休農地の解消を図ることを目的としている。

工事期間は今年度から平成30年までの5年間を予定。期間中は問屋町内へ大型工事車両等が入り込む場合もあり、通行時には十分注意していただきたい。



農地整備事業箇所

大星神社例大祭・宵宮

7月22日(火)、当団地に隣接する大星神社にて例大祭が開催され、当組合の西理事長をはじめ多数が出席し、神事が執り行われた。前日の21日(月)には宵宮



境内で奉納された獅子踊り

組合員イベント情報

◎第11回新築増改築フェアinあおもり

主催 (株)吉田産業
日時 9月6日(土) 午前10時～午後5時
9月7日(日) 午前10時～午後4時

場所 青森産業会館
入場料 無料
内容 2014年モデルの新商品から最新のオール電化設備まで一堂に勢ぞろい

お問い合わせは、吉田産業青森支店建材課(☎728-2111)まで。

新役員に聞く!

新役員に聞く3人目は、理事に就任した株式会社青森新生活互助会の石田会長にお話を伺った。



青森新生活互助会代表取締役社長 石田 憲久 氏

同社は昭和43年に設立し、冠婚葬祭業・保険の募集代理店を行っている。また、経済産業省の厳格な審査を通り許可を受け、冠婚葬祭の互助会員制度「ゆうネット」を運営。互助会は冠婚葬祭資金の積み立て制度のことで、もしもの時に備えて月々の掛金を支払うことで、物価の上下に関係なく契約時のサービスを受けることができる。

「最近では葬儀の形態も変わってきており、昔はお寺で行っていたものが最近ではセレモニーホールでのニーズが多くなってきている。また、音楽が好きな方にはピアノ演奏、思い出ビデオの演出等、昔の型にはまらない自由な葬儀が増えてきている。社員は葬儀を行うだけでなく、それらに繋がる知識・

技術を身につけなければいけないため、そのための社員教育も行っている」と現状についても話した。

新役員としての抱負を尋ねると、「世の中の経済環境は急速に変化しており、それに対して組合員の方々がうまく対応していけるかが継続した課題となっている。一箇所に様々な業種の企業が142社も集まっているので、それぞれの強みを活かした異業種とのコラボレーションが広がる面白いのではないかと考えている。組合は卸団体の中でリーダー的位置づけにあるので、そういう役割の輪が広がる助けをしていかなければいけない。その

興味については、「仕事関係で海外に行くことがあり、そこではとても刺激になる。また、各国の人々と親しくなれるので、それがとても楽しい」と笑顔で話した。(60歳)

編集後記

今年の「問屋町納涼パーティー」も413名の皆様にご参加いただきました。イベント・行事や展示会などでも参加者数は評価の大きなメルクマーラだと思えます。そういう訳で4年連続の四百名超は大変素晴らしいことだと思っています。7月には広島・秋田の両卸団地と盛岡の行政団体から視察を受けました。わざわざ県外から視察いただき光栄なことでした。▼そこで今回は視察のプレゼン内容についてです。ここ数年はプレゼンの副題を「問屋町の変化とレスポンス」としています。▼副題は当組合の組合員の劇的な変化です。二十一世紀の十三年で、脱退49社、加入55社と、一四〇社を母数にすると組合員の約4割が変化しました。▼副題の意は、脱退は組合員の不可避な変化ですが、加入は組合の能動的なレスポンス(応答)であるということです。レスポンスには「暫定的でベターな応答・対処」という意図を含めています。▼まず変化内容ですが、組合員の地元構成では、青森市本社の組合員が1972年68%から2013年43%と地元比率が過半を割りました。▼組合員数では1992年一四二社が2013年一四四社と変わり無いように見えますが、業種構成では消費財卸が1992年八二社が2013年五五社と30%減少しています。▼しかし生産財卸は92年六〇社が13年五五社と微減となっており(この稿続く)

新型定期預金



有利な金利設定*

固定金利の半年複利

1年、2年、3年から期間が選べる

*当金庫内の商品と比較した場合

●詳しくは店頭チラシまたはホームページをご覧ください。

青森支店

〒030-0861

青森市長島 2-1-7

TEL 017-734-5411



人を思う。未来を思う。

商工中金